



シルバーだより 第41号

かみす

自主・自立・共働・共助

平成29年9月20日発行

公益社団法人神栖市シルバー人材センター

茨城県神栖市溝口4991番地5

電話 0299-92-7583

URL <http://www.silver-brain.com/ibaraki/kamisu/>

発行・編集／広報委員会

理事長就任御挨拶

本年6月21日、平成29年度定時総会後の第3回理事会におきまして、理事長就任の議決を戴きました。理事長就任にあたり、一言、御挨拶を申し上げます。

始めに、(公社)神栖市シルバー人材センター(以後SCと記載)は、昭和63年5月に、地域の働く意欲のある健康な高齢者の自主的組織として「神栖町ミニSC」が発足し、その後、本事業の一層の発展を期するため、平成2年8月に「社団法人神栖町SC」が設立されました。そして平成17年8月に神栖町と波崎町が合併し、平成12年12月に発足し活動されていた「波崎町ミニSC」と統合し「社団法人・神栖SC」としてスタートしました。現在は公益社団法人制度の改革により、平成25年4月から「公益社団法人・神栖市SC」として新たな一歩を踏み出しております。



さて、我が国の高齢化は急速な進展をしております。当神栖市でも平成28年3月現在、65歳以上の高齢者人口は、20.7%を占めております。(市は平成37年度には24.5%を占めると予測)

この様な高齢化社会であります「SCにおいて元気な高齢者が仕事を通して生き甲斐を感じ健康を維持する事」は、地域社会の中での一つの重要な組織であると考えております。しかし、現在のSCを取り巻く社会的環境は大きく変化しており、当SCにおきましては、近年、会員数の減少が続いております。(平成29年5月末日時点は491人で平成23年度ピーク時の575人より84人減)

背景には、国の定年延長制度が定着しつつある事や、景気の停滞により収入確保の為に長期就業希望者が多くなっている事が考えられます。また、全国的な傾向であります、近年はSCの年齢構成が高くなり退会者が増えており、そして、働く事により生き甲斐を得るとの従来のSCの魅力に対し、近年はSCに求めるニーズに変化が出て来ているのではとも思われます。

それ等が結果として会員数の減少に現れていると考えております。今後は、SCの魅力とは何かにつきましては重要課題として取り組みたいと考えます。

更に、受注件数、契約金額等にも伸び悩みがあり、今後の持続可能な財政基盤の確立の為には、より積極的な業務への取り組みが必要と考えております。

今後は、これらの課題に対応する為に、本年4月に策定致しました『中期計画書』の取り組み事項を、理事会・各委員会にて具体策を協議し、さらに会員の皆様からの御意見をも多く採り入れて、発展的な前進をして行きたいと考えております。また仕事を提供して下さる神栖市・市民の皆様からは「神栖市SCの仕事は丁寧であり仕上げも綺麗だ、次回も仕事を依頼したい」との言葉を頂けるよう会員の皆様と一体となって取り組んで行きたいと思っております。

そして、会員の皆様からは「SCの仕事は楽しい・仕事のやり甲斐を感じる・仲良しの友達も多く出来た・ボランティア活動で地域社会にもっと貢献したい」等と言って頂ける、神栖市SCにして行きたいと考えます。

結びに、今日まで会員の皆様、そして諸先輩が創り上げられた歴史ある神栖市SCの磐石なる基盤を、会員の皆様と共に更に一歩でも前進をして行きたいと考えております。会員の皆様の御協力を御願い申し上げます。

(理事長：竹内 利夫)

軽野小学校の校庭に有ります。

奈良時代にできた日本最古の万葉集の巻九に収められています。万葉歌人の高橋蟲磨が
大伴卿(中央の役人)が、常陸の各地を巡察して、刈野橋から船出する際の別れを歌ったも
のです。

刈野橋は、田畑地区刈野付近に有ったようです。現在市役所から芝崎・石神方面に向か
う道路の中間に刈野橋を示す案内板が立っています。この道路の下は、神の池から利根川
へそそぐ川になっています。昔、神栖の南半分は、海で、下総の国(現千葉県)だったようです。刈野橋が川に架
かる橋か、内湾に突き出た先端に架かっていたかは、不明です。

刈野は、和名抄という古代の辞書には、軽野の名で載っています。明治 22 年の町村合併で軽野の名は、村
名になり、昭和 30 年、軽野村は、息栖村と合併して神栖村になりました。その後、神栖町から神栖市に発展して
いった事は、知るところです。



神栖市の歴史を知る上で、又、万葉の文化に触れる事が
出来る貴重な石碑です。碑の脇に立つ案内板には、歌の大
意も書かれています。是非ご覧あれ！

鹿島郡の刈野の橋にして大伴卿に別るる歌

牡牛の 三宅の潟に さし向かう 鹿島の崎に
さ丹塗の 小船を設け 玉纏の 小楫繁貫き 夕潮の
満のとどみに 御船子を 率ひ立てて 呼び立てて
御船出でなば 濱も狭に 後れ並み居て 反側び
戀ひかも居らむ 足摩し 哭のみや泣かむ 海上の
その津を指して 君が漕ぎ行かば

(知手： 城之内 一男)

編集後記

今年も異常気象で、外での仕事の方はかなり苦労された事と
思います。これから残暑が続きます。熱中症等にはくれぐれも
気を付けて。作業に励んでください。

広報委員会も今回は委員長 副委員長が新しく入れ替わりま
した。これからも会員の皆さんに
ご指導、ご協力を頂きながら広
報委員一同新たな気持ちで、頑
張って行きたいと思っておりますので
よろしくお願い致します。

(広報委員一同)



広報委員会

委員長	早 川 博 敏
副委員長	原 敏 子
委員	大 塚 伸 子
委員	徳 地 重 男
委員	島 田 政 雄
委員	早 川 とし子
委員	石 橋 友 美

委員会活動報告

就業推進委員会からのお知らせ

平成29年度第1回就業推進委員会が平成29年8月29日（火）、公益社団法人神栖市シルバー人材センター本所「会議室」で行われました。

今年度の活動計画として、

- ① 入会説明会の開催
- ② 配分金見積基準単価の検討（最低賃金改定時等に対応）
- ③ 独自事業の運営

以上3項目を中心に活動していくことになりました。ここ数年会員数が減少しています。会員の皆さんのお知り合いなど勧誘活動にご協力ください。また毎月最終月曜日は交流ショップを開いています。刃物研ぎや切り花・手芸品・野菜販売で皆様のお越しを待っています。

就業推進委員会

委員長	遠 藤 誠 輝
副委員長	森 喬
委員	橋 本 光 司
委員	名 智 弘 子
委員	加 藤 時 一
委員	宮 本 文 江
委員	金 井 信 彦

安全・就業推進委員会からのお知らせ

平成29年度第2回就業推進委員会が平成29年8月23日（水）、公益社団法人神栖市シルバー人材センター本所「会議室」で行われました。

今年度の活動計画として、

- ① 安全パトロールの実施
- ② 会員就業規約・安全就業基準（ペナルティ制度）の周知
- ③ 年間契約先における就業形態（適正就業）の見直し

以上3項目を中心に活動していくこととなりました。就業中は「事故対応カード」を携帯してください。就業中は勿論、就業途上の交通事故には十分注意しましょう。

安全・適正就業推進委員会

委員長	西 野 光 政
副委員長	三 浦 繁 利
委員	大 野 吉 生
委員	伊 東 よし子
委員	長谷川 清 之
委員	麻 生 アサ子
委員	金 井 信 彦

総務・企画委員会からのお知らせ

平成29年度は①ボランティア活動②かみすフェスタ2017の参加を中心に活動予定します。

ボランティア活動は、7/8日川浜海岸清掃（26名参加）、8/21きらっせ祭り後周辺ゴミ清掃（28名参加）を実施しました。

かみすフェスタ2017は、バザー品の販売、パンフレット・ウェットティッシュの配布、手芸同好会による手芸品販売・カゴ作り体験でセンターのPR活動を行います。平成29年10月14日（土）～15日（日）の2日間出店予定で、役員・委員・手芸同好会が参加いたします。

総務・企画委員会

委員長	安 澤 宏 介
副委員長	千 葉 猛
委員	遠 藤 日出子
委員	加 藤 二三男
委員	幅 口 利 江
委員	立 原 繁 吉
委員	高 林 久 幸

ボランティア活動

日川浜海水浴場の海岸清掃に参加して 気持ちの良い汗を流しました

7月8日(土) 9:00 神栖市民有志による「神栖市海岸清掃実行委員会」主催による第9回・日川浜海岸清掃が行われ、私たち神栖市SCも年間のボラ活動の一環として同清掃に毎年参加をしており、今回も26名の方から参加をしていただきました。



始めに実行委員長、保立神栖市長、委員会関係者の挨拶の後、早速清掃活動に入り、各自、可燃物ゴミ入れと不燃物ゴミ入れのビニール袋を手に、約1キロメートルの範囲の砂浜を2時間弱にわたり、散乱しているペットボトルや空き缶、小さな流木片(大きな流木は1ヶ所集める)などのゴミ拾い活動をしました。ゴミの量は意外と多く、活動中何回かビニール袋を取り替える人も見られました。

また、ボラ活動中、保立神栖市長が私たちの着ているシルバー名入りベストを見付けられ「シルバー人材さん、いつもご苦労さま」と声を掛けていただき、更に元気が湧きました。

参加方は、幼稚園児年代から私たちシルバー世代まで多岐にわたり、特に今回は、企業・各種団体の姿が多かった様に思います。

当日は梅雨明け前でしたが、気温が高く熱中症には充分に気をつけながらボラ活動の達成感を感じました。最後に、竹内理事長のボラ活動御礼の挨拶があり、11時前に散会しました。

ボラ活動参加の皆様、暑いなか本当に御苦労様でした。



※7/9付、茨城新聞の記事では、当日の総参加者数は約2,500人とあります。当日は駐車場に入るのにも時間がかかり、昨年より総参加者数は相当多かった様に感じました。

(土合本町:加瀬 茂)

新入会員紹介

新しい仲間です。皆さんよろしくお願いします。

◆6月～8月入会者 会員番号・氏名・地区名で記載(入会順・敬称略)

3039 山田 壽央(神栖)

3040 日隈 照代(賀)

3041 高橋 義道(日川)

3042 日高 久子(太田新町)

3043 海老原節子(大野原)

3044 横田 キヌ(下幡木)

3045 高橋 靖子(木崎)

3046 古徳美代子(下幡木)

3047 笹本 弘子(堀割)

3048 佐藤 健七(深芝)

3049 安藤 隆夫(平泉)

3050 小林 正和(知手)

3051 石川 俊一(奥野谷)

3052 鈴木 則雄(土合本町)

3053 新河 文子(筒井)

3054 鈴木庸一郎(波崎)

3055 関野 善弘(筒井)

3056 太田美津子(筒井)

3057 及川 秀夫(賀)